

医療健康学部 理学療法学科 基礎教育分野 TLO : Target and Learning Outcomes

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバ	ナンバ リング	科目 種別	単位	主要 科目	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. ディプロマポリシー(DP)の目指す能力等					
									DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
TIUコア 科目	ICT基礎	G-INF101	100	実習	2	○	パソコンの基本操作と情報セキュリティについて理解する。	授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	幅広い教養	専門的知識	問題解決能力等	グローバルな視点・コミュニケーション能力等	社会に対する関心・志と社会への貢献	社会人能力としての責任感等・新しい可能性へのチャレンジ
	大学生生活デザイン演習	G-SEM101	100	演習	2	○	多様な他者との関わりを通じて、コミュニケーション能力を高め、自分の大学生生活をデザインする。	大学生活について理解し、さまざまな人のなかで自分の意見を伝えたり、主体的に行動ができる。	◎		◎			○
人間と文化	生命倫理学	G-OHM127	100	講義	2		健康増進に関わる専門職として「命の尊さ」という基本的倫理観を身につけ、多様な価値観を持つ対象者やその家族などに対して基本的な人権を守った上で理学療法士として倫理観に基づいた対応ができるようになることを目的とする。	①生命倫理についての基本的概念を理解できること ②社会における倫理的諸問題を理解して、保健医療に携わる専門職として命の尊さ等の基本的倫理観を身につけること ③医療における倫理的な問題について例を挙げて説明し、解決方法の提案ができること ④安楽死や尊厳死について国内外の現状を比較し、問題点の提起と解決方法の提案ができること ⑤生殖補助医療について国内外の現状を比較し、問題点の提起と解決方法の提案ができること	◎	○	○		◎	◎
	人間関係論	G-OHM128	100	講義	2		他者の考えを認知・共感・理解し、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を養うことを目的とする	①コミュニケーションの意義を理解できる。 ②コミュニケーションの種類と方法論を理解し、応用できる。 ③理学療法におけるコミュニケーションの実践を模範的に考え、理解できる。 ④理学療法における傾聴と協同した行動を模範的に実践できる。	○	◎	◎		◎	◎
	哲学	G-OHM111	100	講義	4		世界と自分のあり方について考え、政治や経済のもととなる考え方を学ぶ。	人間が世界のなかで存在するということの基本となる考え方が理解できる。	◎		○		○	
	倫理学	G-OHM121	100	講義	4		善悪や不正など社会の仕組みと人のあり方について理解する。	実際に社会で出会うさまざまな倫理的な問題に対処できるような基本的な考え方を習得する。	◎		○		○	○
	芸術論	G-OHM104	100	講義	4		社会における芸術について理解し、生活に活かせる芸術の基礎を学ぶ。	美術や音楽の体験を通じて、現代社会において芸術がもつ力を理解する。	◎		○		○	
	文化人類学	G-OHM118	100	講義	4		人間の生を可能にする多様な文化的・社会的なしくみを理解する。	現代世界の多様な人間現象や異文化に対する視点を身につける。	◎		○	◎	○	
	Introduction to American Society	G-SOC101	100	講義	4		To study American culture and society by analyzing traditional and contemporary American values.	To demonstrate the knowledge learned through active learning in an individual or group presentation.	◎		○	◎	○	
	法学	G-LAW103	100	講義	4		社会で役立てるための法学に関する基礎的な知識を修得し、批判的思考の習慣を身につける。	社会で起きている様々な法律問題と対峙し、こうしたトラブルに直面した際の解決方法を考えられる。	◎		○		◎	○
	憲法	G-LAW101	100	講義	4		憲法のしくみを理解し、国家／国民とは何かのテーマを追求することで日本国民としての自覚を持つ。	具体的な事件・事例に触れて考察することにより、自分たちの国の憲法をより深く理解できる。	◎		○		◎	○
	社会学	G-SOC106	100	講義	4		社会学の基本的な歴史と概念を学ぶ。	社会学の概念を用いて、自分たちの社会を認識することができる。	◎	○	○		◎	
現代の社会	G-SOC104	100	講義	4		現代社会を分析するための方法とスキルを学ぶ。	さまざまな問題を抱える現代社会において、自分が社会とどのように関連しているのかを認識する。	◎		○	○	◎		
心理学概論	G-PSY103	100	講義	4		心理学のさまざまな分野における基本的な概念と流れを学ぶ。	心理学の基本的用語について正確な知識を得て、日常の体験を心理学の理論に基づいて捉え直すことができる。	◎	○	○		◎		
自然科学と環境	基礎統計学	G-SCI111	100	講義 演習	2		医療や健康に関連する統計学の基礎的な知識と解析方法の修得を主な目的とする。	①統計用語について説明できる。 ②研究目的に応じた統計手法の選択について説明できる。 ③代表的な統計手法(平均値の差の検定、分散分析、相関、回帰、分割表に基づく解析)の結果の読み方について説明できる。	◎	◎	○		○	○
	環境と自然	G-SCI102	100	講義	4		現代社会における生活環境上の問題を理解する。	薬物や温暖化など環境の問題がいかに自分たちの生活と関わっているのかが理解できる。	◎		○		○	
	情報処理の基礎	G-INF102	100	講義	4		コンピュータのハードウェアやソフトウェアの基本的な理論を理解する。	コンピュータが動作する基本的な原理を理解し、情報処理の可能性について認識する。	◎		○			
健康とスポーツ	健康・スポーツ科学	G-HES101	100	講義	4		健康科学やスポーツ科学の基本的な理論を理解する。	健康やスポーツに関する正しい理解を身につけ、日常生活で実践することができる。	○					
	健康・スポーツ実技	G-SPE101	100	実習	1		スポーツの競技を実践し、その基礎となる理論を理解する。	各競技の基本的な理論を理解し、他者との試合などを正しく実践することができる。	○			○		
言語スキル科目	英語													
	Oral Communication	L-ENG118	100	実習	2		英語を聞き話すことによる適切なコミュニケーション能力を習得する。	英語による日常的な会話に必要なリスニングとスピーキングの能力を実践的に活用できる。	◎		○	◎		
	Reading & Writing	L-ENG119	100	実習	2		英語の文章を読み、伝わる英文を書くための基礎的な力をつける。	英語の文章を正確に読んだり正しく書いたりすることができる。	◎		○	◎		
	インターンシップ(体験型)注1	C-ISP201	200	実習	1		比較的短期のインターンシップに参加し、企業体験を通じて就職活動への理解を深め、その体験を学業に生かす。	企業で働くとはどういうことか、その企業はどんなところか、業界や業種の仕事はどんなものかなど、具体的に職業を知ることができる。			○	○	◎	◎

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバ	ナンバ リング	科目 種別 講義 演習 実習 PBL など	単位	主要 科目	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. ディプロマポリシー(DP)の目指す能力等					
									DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
									幅広い教養	専門的知識	問題解決能力等	グローバルな視点・コミュニケーション能力等	社会に対する関心・志と社会への貢献	社会人能力としての責任感等・新しい可能性へのチャレンジ
キャリア形成支援科目	インターンシップ(実践学修型)注2	C-ISP203	200	実習	3		実践的な就業体験(例えばプロジェクト型の業務)を通じ、社員と業務を行うことで、社会人としての様々な能力養成を目指す。	授業での教育・学修を通じて学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。			○	○	◎	◎
	ボランティア活動	C-VLT102	100	実習	1		ボランティア・社会的活動を通じ、コミュニケーション能力向上、社会の在り方の理解の深化等により、自らの学びを高めていく。	社会の仕組みや社会の課題を理解・分析し、課題解決力を高め、コミュニケーション・チームワーク・リーダーシップ等のスキルを実践的に修得する。			○	◎	◎	○
	キャリア・Re-スタート	C-SEM201	200	実習	2		「他者との関わりを通してコミュニケーション力を高め、東京国際大学での大学生活をどう過ごすのかを考える。自分の行動計画を立て、やるべきことを明確にする。	①積極的に自分の意見を伝えられる、②集団での自分の役割を理解し行動できる、③大学でできることを知る、④大学生活の行動計画を立てられる。			○	◎	○	◎
	地域の安全と警察	C-CRE215	200	講義	2		犯罪や事故などの危険から個人や社会を守るための行政政策について、警察行政を中心としながら、安全な公共空間設計行政などを学ぶ。	警察の現状と職務を理解し、社会の安全と安心を守る行政の役割を理解する。また、就職活動に必要な知識の習得、目的意識を明確化できる。	○		○		◎	◎
自由選択科目	観光まちおこしワークショップ入門	G-PBL104	100	PBL	2		地域活性化に必要な「観光を活用したまちおこしの基本」をフィールドワークやグループワークを通じて学修する。	1. 観光まちおこしの基本を理解、2. 川越の地域特性、歴史、観光資源を理解、3. 川越の課題を発見、4. 成果発表でチームワーク力を身につける。	○		◎	○	◎	
	観光まちおこしワークショップ実践A	G-PBL101	100	PBL	2		大学・地域が一体となり、「まちおこし」を実施する上で重要な知識・スキルをプロジェクト形式で学修する。	1. 地域の課題を把握し、2. まちおこしや地域活性化の方策を考え、3. アイデアを形にする力を養い、4. ホスピタリティマインドをもつ。	○		◎		◎	
	観光まちおこしワークショップ実践B	G-PBL102	100	PBL	2		川越の魅力を発見・整理し、外国人観光客へPRすることを体験するプロジェクト型授業で、情報発信の方法を学ぶ。	1. 川越の魅力・地元産品の特徴を効果的に発信、2. 外国人観光客のニーズを満たすリーフレット等をチームで制作できる、3. 外国人の視点をもとに制作物を完成させる。	○		◎	◎	○	
	観光まちおこしワークショップ実践C	G-PBL103	100	PBL	2		「小江戸かわごえまちおこし」の企画立案を行い、課題解決思考能力及びコミュニケーション・ファシリテーションスキルをもつグローバル人材の育成を目指す。	1. 「小江戸まちおこし」の立案・提案能力、2. 地域の課題抽出と課題解決の思考能力、3. コミュニケーションやチームビルディングのスキルを習得。	○		◎	◎	○	
	観光まちおこしプロジェクトA	G-PBL101	100	PBL	1		「大学生観光まちづくりコンテスト」に参加し、実践的な課題発見力、チームワーク力、プレゼンテーション力を修得する。	次の3能力を養う。(1)全国観光地の課題を発見、(2)課題解決のアイデアを協働学修で具体化、(3)それを提案書にまとめプレゼンを行う。	○		◎	◎	○	
	観光まちおこしプロジェクトB	G-PBL102	100	PBL	1		実際の企業や組織・団体と連携し、川越市の観光課題を発見する力を養い、体験プロジェクトを通じて社会人の経験を積む。	次の3能力を養う。(1)川越市の地域活性化策を企業・組織・団体と作成、(2)川越市の魅力発信PR動画作成、(3)観光客向けガイドブック作成等を企業と連携実施する。			◎	○	◎	◎
	観光まちおこしプロジェクトC	G-PBL103	200	PBL	1		観光をテーマに企業や自治体と連携し、実践的なまちづくり、地域づくりをプロジェクト形式で行う。	次の3能力を養う。(1)観光による地域づくりを実践する、(2)自分の意見を述べ議論する、(3)社会人基礎力を修得する。			◎	○	○	◎

※ 注1:「インターンシップ(体験型)」は、実習時間数に応じて、1~2 単位を修得できます。

※ 注2:「インターンシップ(実践学修型)」は、実習時間数に応じて、3 単位以上を修得できます。